

---

# 平成26年3月期 決算説明会資料

平成26年6月4日  
永大産業株式会社



---

**EIDAI**

---

# 1. 会社概要

# 会社概要

**社 名**：永大産業株式会社 (Eidai Co.,Ltd.)

**代 表 者**：代表取締役社長 大道 正人

**本 社**：大阪市住之江区

**設 立**：昭和21年7月29日

**資 本 金**：32億8530万円

**事業内容**：住宅資材及び木質ボードの製造・販売

**従 業 員**：連結 1, 283名 単体 866名

# 会社概要

## ■ 連結子会社

永大小名浜株式会社(福島県いわき市)

- ・パーティクルボードの製造・販売及び室内ドア等の製造

Eidai Vietnam Co.,Ltd. (ベトナム国ハナム省)

- ・フローリングの製造

## ■ 非連結子会社

永大スタッフサービス株式会社(大阪市住之江区)

- ・人材派遣、人材紹介

永大テクノサポート株式会社(大阪市住之江区)

- ・請負業

## ■ 持分法適用関連会社

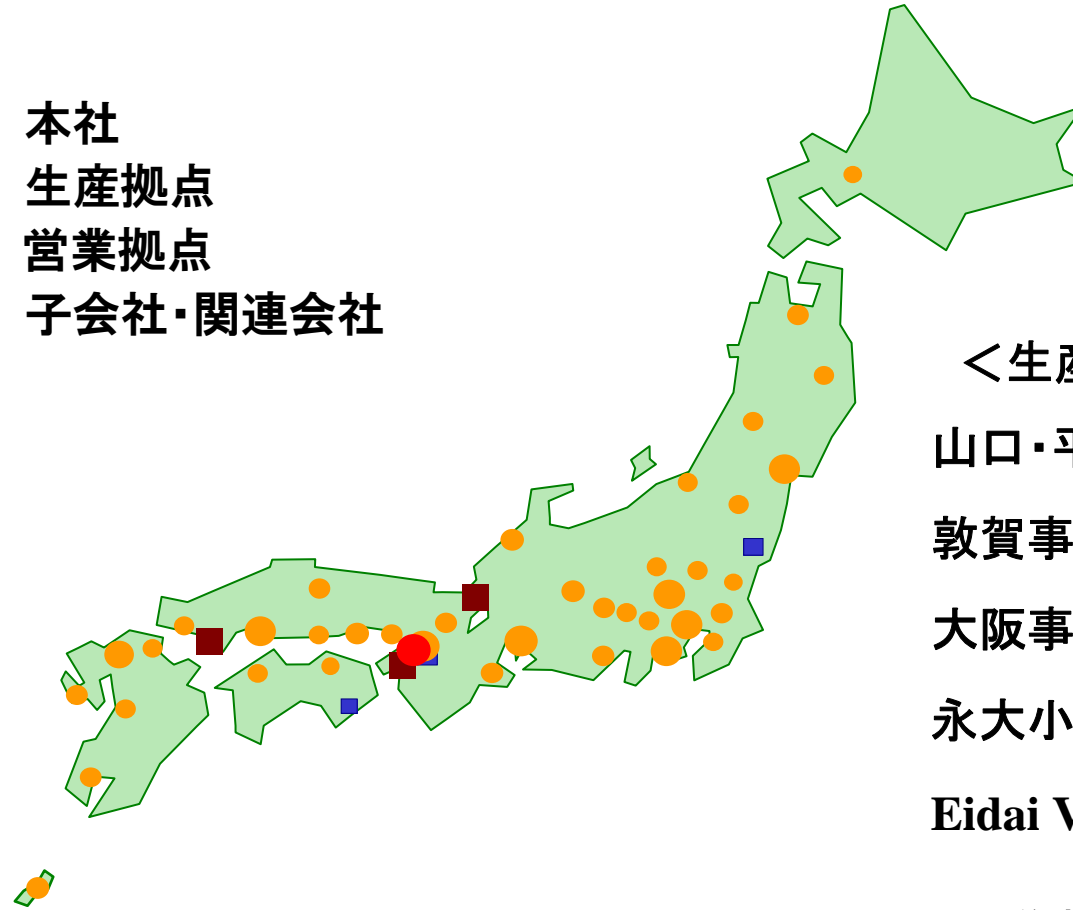
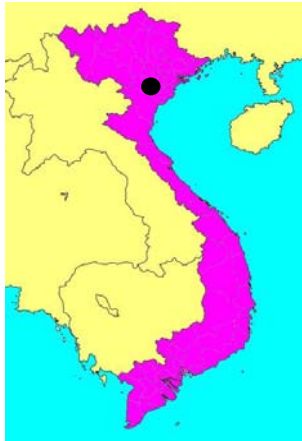
エヌ・アンド・イー株式会社(徳島県小松島市)

- ・MDFの製造

# 会社概要

- 本社
- 生産拠点
- 営業拠点
- 子会社・関連会社

ベトナム  
ハノイ市ハナム省



## <生産拠点>

山口・平生事業所

敦賀事業所

大阪事業所

永大小名浜株式会社

Eidai Vietnam Co.,Ltd.

## <営業拠点>

全国41箇所

# 事業セグメント・分野

セグメント	分野	主な製品	拠点
住宅資材事業	建材分野	フローリング 室内階段	山口・平生事業所 敦賀事業所 Eidai Vietnam Co.,Ltd. 永大小名浜株式会社
	内装システム分野	室内ドア、造作材、カウンター システム収納、シューズボックス その他内装部材	大阪事業所 永大小名浜株式会社
	住設分野	システムキッチン 洗面台 システムバス	大阪事業所
木質ボード事業	パーティクルボード分野	素材パーティクルボード 化粧パーティクルボード MDF(中質繊維板)	山口・平生事業所 敦賀事業所 永大小名浜株式会社 エヌ・アンド・イー株式会社
その他事業	不動産有効活用事業(賃貸マンション) 環境事業(アスベスト処理事業) 太陽光発電事業(山口・平生事業所)		

# 事業内容

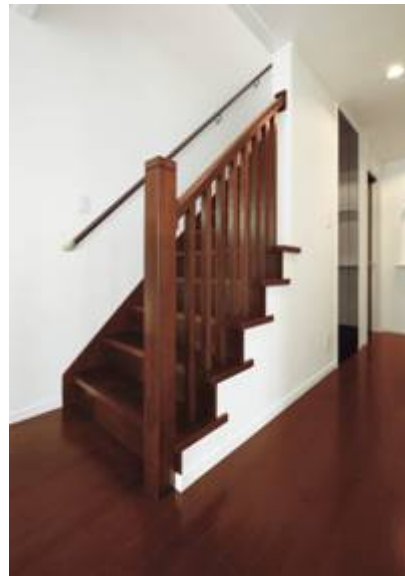
## ■住宅資材事業

### 建材分野

#### フローリング・室内階段

当社の基幹事業であり、業界トップシェアグループ

- ・ 基材に国産材を使用し、木材利用ポイント制度の登録製品である「日本の森活性化フローリング 里床(ツキ板)」
- ・ 天然ムクの素材を最大限に活かした「プレミアムク」
- ・ 当社独自の「3Dメイク」塗装により、木目を一層際立たせた「フィールグレインフロア」



<複合フローリング 市場シェア>

平成24年度		
順位	会社名	市場占有率 %
1	大建工業(株)	25.9
2	永大産業(株)	19.2
3	朝日ウッドテック(株)	15.8
4	パナソニック(株)ES社	13.4
5	(株)ノダ	8.2
6	(株)ウッドワン	7.9
	その他	9.5
	合計	100.0

引用:「2013年版住宅産業白書」(株式会社矢野経済研究所発行)

# 事業内容

## 内装システム分野

### 室内ドア・システム収納・シューズボックス

当社の重点分野であり、業界シェアは常に上位グループ

- ・ 美しさとコストパフォーマンスに優れ、独自の鏡面ファッションの創出を目指す「アルティモード」
- ・ シンプルで美しく、ディテールにこだわったデザインの「アーバンモードα」



<室内ドア 市場シェア>

平成24年度		
順位	会社名	市場占有率 %
1	パナソニック(株)ES社	5.8
2	大建工業(株)	5.2
3	永大産業(株)	3.8
4	(株)ウッドワン	3.7
5	(株)ハウテック	2.6
6	(株)ノダ	2.1
	その他	76.8
	合計	100.0

引用:「2013年版住宅産業白書」(株式会社矢野経済研究所発行)



# 事業内容

## 住設分野

### システムキッチン

ステンレス加工からキャビネットの組立まで一貫生産が可能

- ・システムキッチン「ラフィーナ エアプラス」の基材にホルムアルデヒドを極限まで抑制したパーティクルボード「リラックス」を採用し、空気環境に配慮
- ・臭いを吸収する化粧パネル「エアブリーズ」の採用により、衛生面をさらに向上
- ・大手ハウスメーカーのOEM対応



<システムキッチン 市場シェア>

平成24年度		
順位	会社名	市場占有率 %
1	(株)LIXIL(サンエーブ工業、トステム、INAX)	25.5
2	クリナップ(株)	21.9
3	タカラスタANDARD(株)	21.3
4	パナソニック(株)ES社	12.9
5	ヤマハリビングテック(株)	5.5
6	TOTO(株)	5.0
7	永大産業(株)	2.3
	その他	5.6
	合計	100.0

引用:「2013年版住宅産業白書」(株式会社矢野経済研究所発行)

# 事業内容

## ■ 木質ボード事業

### パーティクルボード分野

#### パーティクルボード

多品種小ロットの需要に対しても短納期で供給可能な生産体制

- ・ホルムアルデヒド放散量を極限まで抑制し、空気環境に配慮したパーティクルボード「リラックス」

⇒ 文教施設や医療施設へ提案

- ・市場シェアは約20%



# 事業内容

## ■ その他事業

### 環境事業(アスベスト処理事業)

- ・ アスベスト処理工事(除去・封じ込め)
- ・ アスベスト濃度測定
- ・ アスベスト処理薬剤の販売

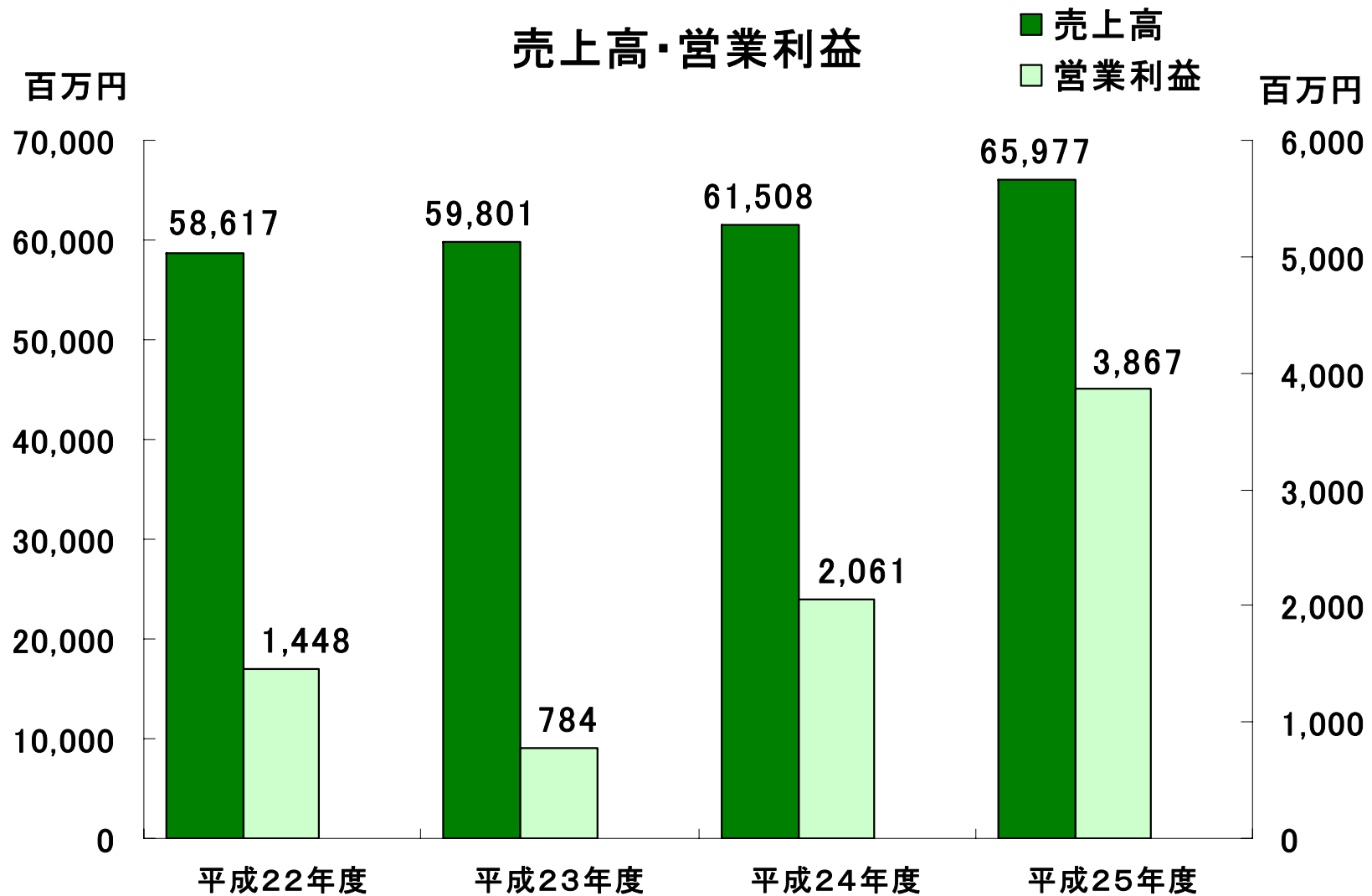


### 不動産有効活用事業(賃貸マンション)

- ・ 賃貸マンションをはじめとする  
所有不動産の有効活用



# 平成25年度 連結業績



# 配当に関する基本的な考え方

[1株当りの年間配当金]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度 予定	平成26年度 予想
中間	-	-	-	-	6.50
期末	10.00	12.00	10.00	13.00	6.50
合計	10.00	12.00	10.00	13.00	13.00

(円)

(注)平成23年度期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 記念配当2円00銭

- 平成25年度は3円増配の1株当たり13円の配当を実施予定
- 平成26年度より中間配当を実施

# トピックス

## ■ 新製品の開発、市場投入

- ・次世代蓄熱フローリングシステムを三菱樹脂インフラテック社と共同開発
  - ⇒ 国内初となる蓄熱機能を持つ木質フローリングと業界トップレベルの高出力な放熱パネルを組み合わせた次世代蓄熱フローリングシステム
- ・サービス付き高齢者住宅・シニア施設向け「セーフケアプラス」の発売
- ・体感型ショールーム「大阪ファクトリーギャラリー」の開設
  - ⇒ 当社製品を施工した空間を実際にご確認いただきながら、生産工場の見学と合わせたプレゼンテーションを実施

# トピックス

## ＜サービス付き高齢者向け住宅の施工例＞

受付カウンター



廊下～居室入口



共用食堂



居室内



# トピックス

## ■ Eidai Vietnam Co.,Ltd.への設備投資

- ・ムクフローリング、シートフローリングの生産が安定稼動へ
- ・新製品「挽き板フローリング」の生産準備に着手

## ■ 環境への取組

- ・国産材の利用拡大
  - ⇒ 木材利用ポイント制度の登録製品「里床(ツキ板)」
- ・アスベスト処理事業の展開
  - ⇒ 環境改善に貢献
- ・太陽光発電事業の開始
  - ⇒ 予定発電量：約61.5万kW／年（発電容量：約530kW）  
CO2削減量：約205.3t／年



# 当社の強みとリスク

## ■ 当社の強み

- ・木質加工技術とステンレス加工技術
- ・柔軟な生産体制の構築
- ・強固な財務体質

## ■ 当社のリスク

- ・新設住宅着工戸数の減少（人口減、超高齢社会）
- ・原材料価格の高騰（現地価格高騰、為替変動）

# 平成26年度の業績予想

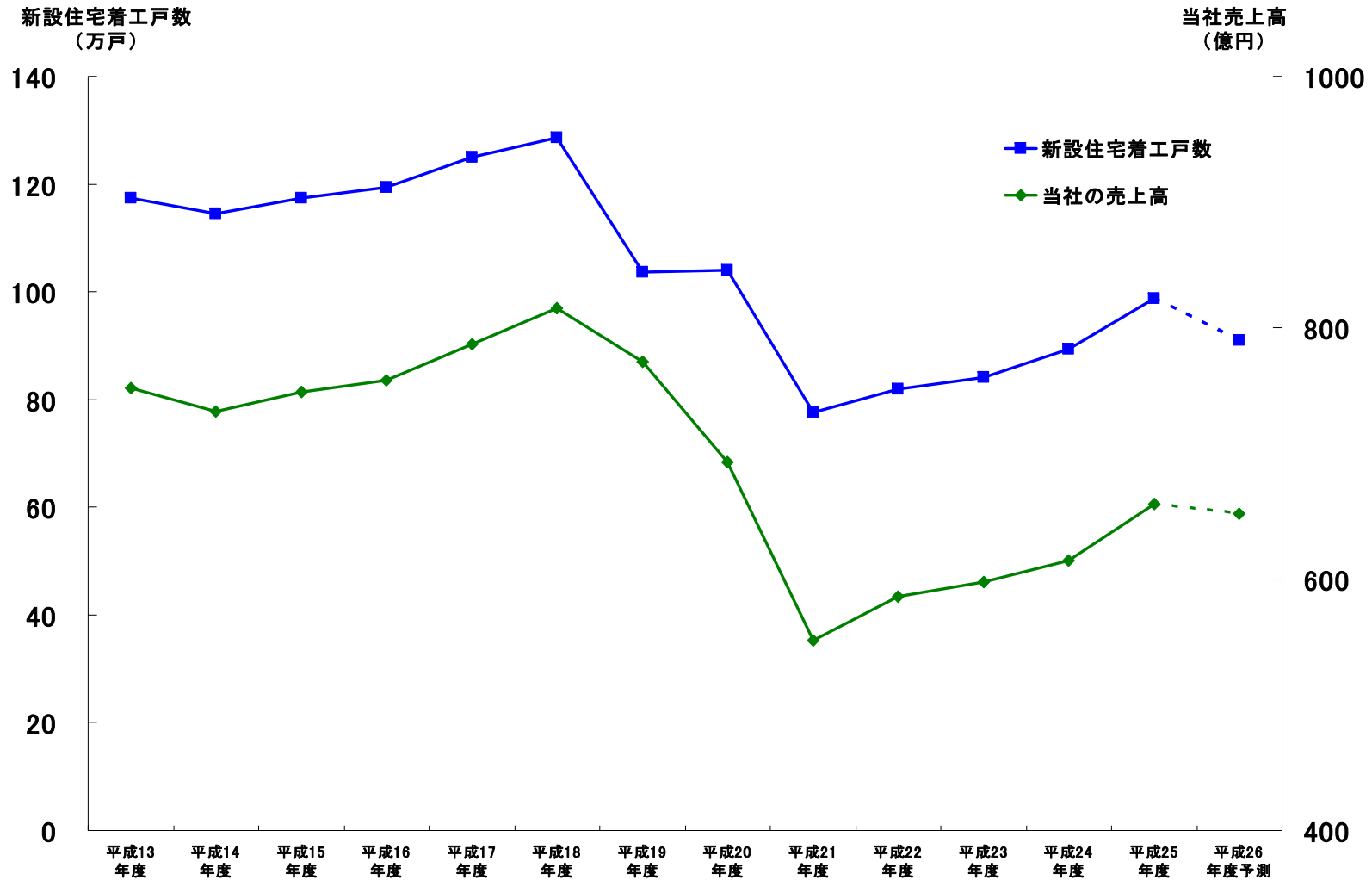
(百万円)

	平成25年度 実績		平成26年度 業績予想			
	第2四半期	通期	第2四半期	前期比 増減率	通期	前期比 増減率
売上高	31,454	65,977	32,400	3.0%	65,200	△ 1.2%
営業利益	1,752	3,867	1,650	△ 5.9%	3,600	△ 6.9%

- ・上期は住宅会社の受注残もあり、大きな落ち込みは無い
- ・下期は駆け込み需要の反動減が影響
- ・減益要素として減収部分＋為替影響を加味

# 新設住宅着工戸数と当社売上高

新設住宅着工戸数と当社売上高の推移



# 事業環境

## <背景>

- ・出生率の低下、人口と世帯数のピークアウト
- ・生産年齢人口の減少と高齢者人口の増加  
特に高齢者の単独世帯が増加
- ・中古住宅・リフォーム市場の拡大に向けた国の施策



シニアマーケット・ストック需要の拡大  
⇒ ビジネスチャンスへ

# 事業環境

## ■ 人口の推移

■ 将来推計人口及び年齢構造(2012年1月推計:国立社会保障・人口問題研究所)

	平成22年 (2010年)		※平成25年 (2013年)		平成27年 (2015年)		平成32年 (2020年)		平成47年 (2035年)	
	人口 (万人)	割合 (%)	人口 (万人)	割合 (%)	人口 (万人)	割合 (%)	人口 (万人)	割合 (%)	人口 (万人)	割合 (%)
出生人口	107	0.8	105	0.8	95	0.8	84	0.7	71	0.6
15歳未満	1,684	13.1	1,639	12.9	1,583	12.5	1,457	11.7	1,129	10.1
15～64歳	8,173	63.8	7,901	62.1	7,682	60.7	7,341	59.2	6,343	56.6
65歳以上	2,948	23.0	3,190	25.1	3,395	26.8	3,612	29.1	3,741	33.4
総人口	12,806	100.0	12,730	100.0	12,660	100.0	12,410	100.0	11,212	100.0

※出典:「人口推計」(総務省統計局 平成25年10月1日現在)

# 事業環境

## ■ 世帯数の推移

■ 家族類型別一般世帯数の将来推計(2013年1月推計:国立社会保障・人口問題研究所)

		平成22年 (2010年)		平成27年 (2015年)		平成32年 (2020年)		平成47年 (2035年)	
		世帯数 (千)	割合 (%)	世帯数 (千)	割合 (%)	世帯数 (千)	割合 (%)	世帯数 (千)	割合 (%)
核家族 世帯	夫婦のみ	10,244	19.8	10,861	20.5	11,037	20.8	10,500	21.2
	夫婦と子の世帯	14,440	27.9	14,274	27.0	13,814	26.0	11,532	23.3
	ひとり親と子	4,523	8.7	4,982	9.4	5,338	10.1	5,645	11.4
	小計	29,207	56.5	30,116	56.9	30,189	56.9	27,678	55.9
単独世帯		16,785	32.4	17,637	33.3	18,270	34.4	18,457	37.2
その他		5,765	11.1	5,150	9.7	4,594	8.7	3,421	6.9
合計		51,842	100.0	52,904	100.0	53,053	100.0	49,555	100.0
世帯主が65歳以上		16,200	31.2	18,887	35.7	20,060	37.8	20,215	40.8

# 事業環境

## <シニアマーケット>

- ・5年～10年先の健康面を考える人が増加
- ・住み慣れた自宅のような住居を要望

⇒ サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)のニーズ増加  
平成26年4月末で14.7万戸が登録(国土交通省)  
(平成24年度:6.7万戸 平成25年度:3.6万戸)



平成32年(2020年)までに60万戸を整備するという政府目標

⇒ 今後6年間で45万戸を建設

# 事業環境

## <ストック需要>

- ・リフォームの購買層は高齢者の富裕層(特に団塊の世代)
- ・国土交通省の「中古住宅・リフォームトータルプラン」



中古住宅・リフォーム市場の規模倍増(20兆円)

## <新築需要>

- ・新設住宅着工戸数の増加は期待できない



新築依存からの脱却、新規市場・新規販売チャネルの開拓



# 重点課題

## ①シニアマーケットへの販売強化

### ■サ高住・シニア施設向け製品の拡充

⇒ 平成26年2月に室内ドア・収納製品等を市場投入

製品名	特長
セーフケアダイレクト	転倒時の衝撃を吸収するフローリング
セーフケアプラス 吊り戸	車椅子でも出入りが容易な吊り戸
セーフケアプラス キッチン	椅子に座ったまま調理できるキッチン
セーフケアプラス 洗面	介護者の動作に配慮した洗面
セーフケアプラス グリップ手摺	凹凸のあるグリップ加工で握りやすい木製手摺

#### <新製品>

製品名	特長
室内ドア(吊り戸、片開きドア)	施設特有の多彩な壁厚にも対応できる高耐久室内ドア
キャビネスト ロッカープラン	共同エントランスに最適で他製品ともトータルコーディネート可能
リビングステージ スリムインタイプ ルームフロントプラン	居室(自宅)と共同廊下の壁内を有効活用可能
コンシェルジュカウンターユニット	居住者が施設スタッフとコミュニケーションを図る受付カウンター
トールタイプ 幅木	車椅子や掃除機による壁への擦り傷を防止
リビングステージ スリムインベンチ	廊下の壁内に収納が可能
衝撃緩和手摺	車椅子やストレッチャー、配膳台等から壁を保護
廊下平手摺	身体を預けて手を摺りながら歩行できる手摺
アトムガード	転倒時の衝撃を吸収するフローリング(1×6タイプ)

# 重点課題

## ■「セーフケアプラス」製品群の市場浸透

### 体感型ショールーム「大阪ファクトリーギャラリー」の活用



- ・サ高住の居室、玄関等を実際の寸法にて設置
- ・高齢者の日常生活を疑似体験（スーツ、ゴーグル等の装備）  
⇒ 生活者目線での確認が可能

# 重点課題

## ②ストック需要への対応

- ・拡大するリフォーム市場、中古住宅市場への対応
- ・キッチンをはじめとする水廻り製品の強化
- ・リフォーム需要に対応する短納期製品の拡充
- ・新たな販売チャネルの開拓
- ・営業開発部を平成25年10月に新設
  - ⇒ シェア拡大に向けた取組のスピードUP

## 重点課題

### ③海外市場の開拓

- ・海外販売に向けたマーケティングの開始(専任者の配属)  
⇒ コンサルティング会社を選定
- ・事業計画の策定

### ④環境事業の推進

- ・ビジネスモデルの確立

新築依存からの脱却、新規市場・新規販売チャネルの開拓が必須

---

## 2. 平成25年度 決算概要

# 連結損益計算書

(百万円)

	平成24年度	平成25年度	増減	
			金額	前期比
売上高	61,508	65,977	4,469	7.3%
売上総利益	14,957	17,513	2,556	17.1%
(売上総利益率)	24.3%	26.5%	—	2.2ポイント
販管費	12,895	13,645	749	5.8%
(販管费率)	21.0%	20.7%	—	△0.3ポイント
営業利益	2,061	3,867	1,806	87.6%
(営業利益率)	3.4%	5.9%	—	2.5ポイント
経常利益	2,363	4,135	1,772	75.0%
(経常利益率)	3.8%	6.3%	—	2.4ポイント
当期純利益	1,674	2,566	891	53.2%
1株当り当期純利益	36円45銭	55円85銭	19円40銭	53.2%

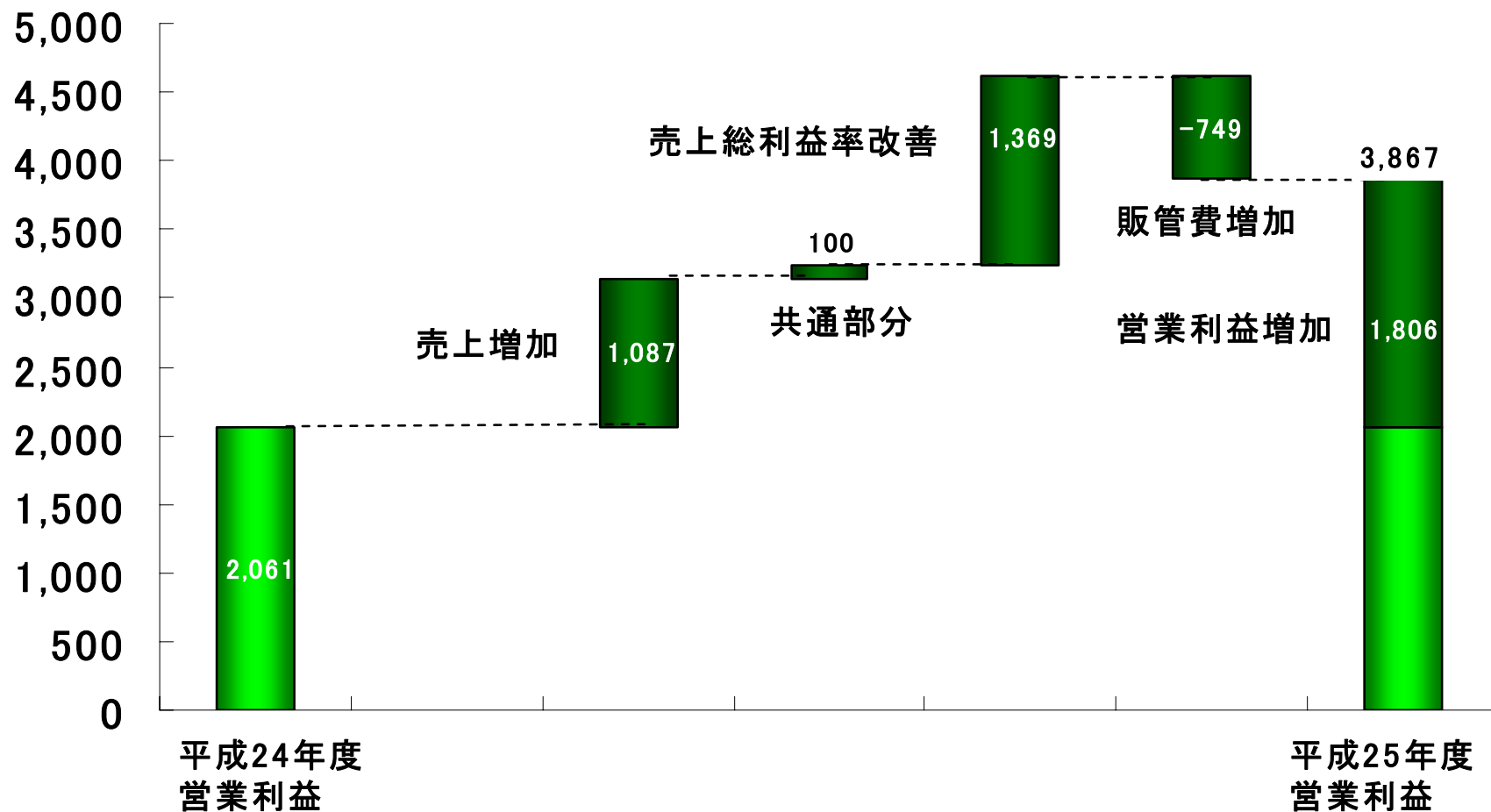
# 連結セグメント別・分野別売上高

(百万円)

	平成24年度		平成25年度		増減	
	実績	構成比	実績	構成比	金額	前期比
建材	25,472	41%	27,181	41%	1,708	6.7%
内装システム	21,576	35%	24,139	37%	2,563	11.9%
住設	6,703	11%	6,824	10%	120	1.8%
(住宅資材事業 計)	53,752	87%	58,145	88%	4,392	8.2%
パーティクルボード	7,700	13%	7,739	12%	38	0.5%
(木質ボード事業 計)	7,700	13%	7,739	12%	38	0.5%
(その他事業)	55	0%	93	0%	38	69.3%
合計	61,508	100%	65,977	100%	4,469	7.3%

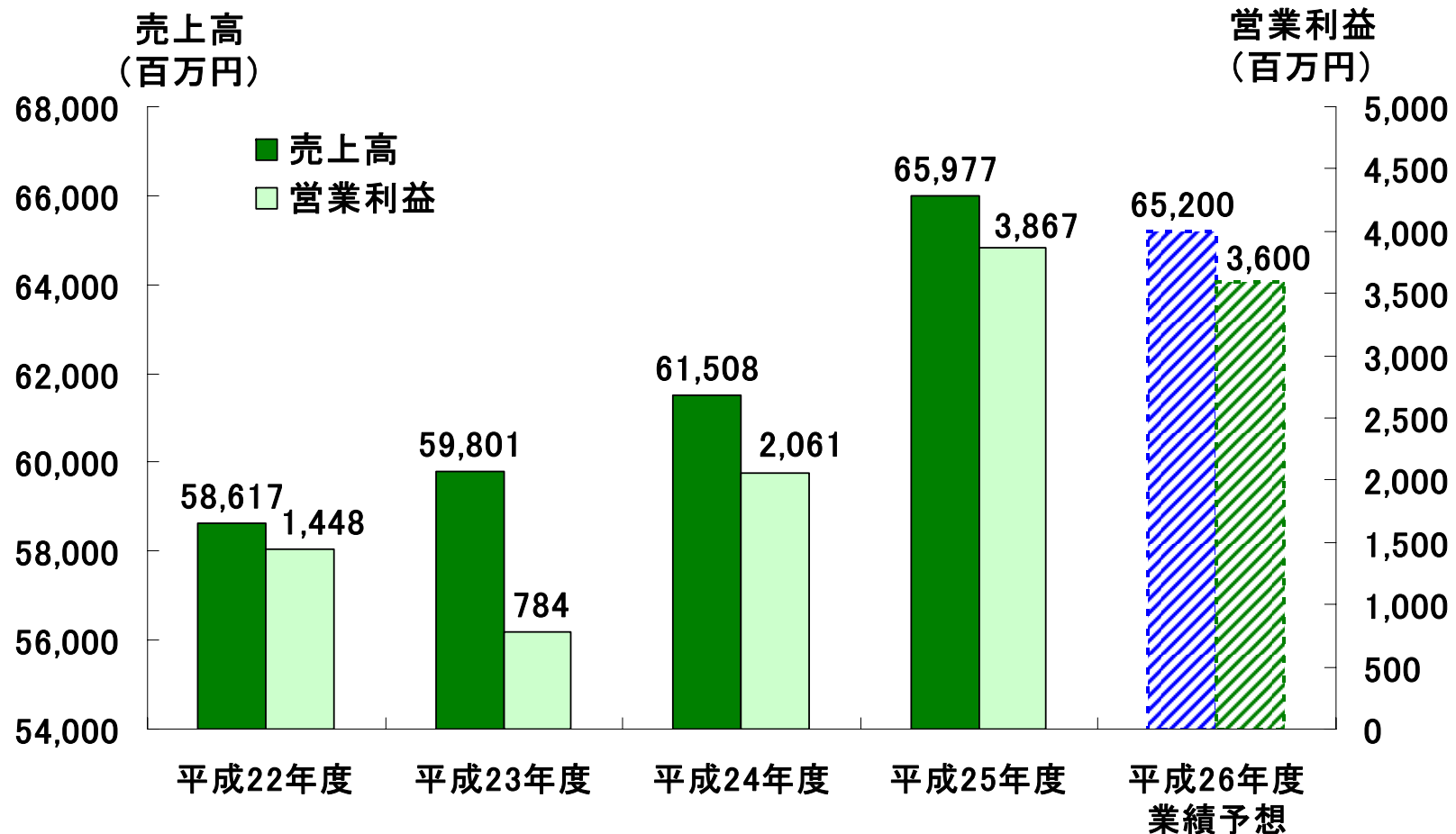
# 営業利益増加の要因分析(連結)

(百万円)





# 売上高・営業利益の推移



# 経営指標

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
発行済み株式総数(千株) (うち自己株(千株))	46,783 835	46,783 836	46,783 836	46,783 836
1株当たり純資産	846円06銭	857円39銭	896円17銭	943円54銭
1株当たり当期純利益	29円56銭	13円33銭	36円45銭	55円85銭
3月末日株価	386円	390円	395円	620円
PBR (東証1部平均)	0.46 0.9	0.45 0.9	0.44 1.0	0.66 1.1
PER (東証1部平均)	13.1 29.1	29.3 17.4	10.8 21.8	11.1 22.0
ROE	3.5	1.6	4.2	6.1

---

## 3. 参考資料

# 平成25年度の新設住宅着工戸数の推移

単位:戸

	上期累計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期累計	年度累計
持家	182,940	33,967	34,580	31,858	24,955	22,891	21,650	169,901	352,841
前年比(%)	113.5	117.6	122.6	119.1	105.9	99.6	87.0	109.4	111.5
貸家	177,412	35,059	35,266	35,634	29,953	27,744	28,925	192,581	369,993
前年比(%)	113.4	103.3	117.1	129.8	121.5	124.7	111.3	117.2	115.3
分譲戸建	67,775	11,766	12,111	12,026	10,530	9,654	10,044	66,131	133,906
前年比(%)	111.1	110.4	112.1	110.8	99.7	95.1	95.7	104.1	107.5
マンション	67,631	8,509	9,037	9,736	11,941	8,674	8,290	56,187	123,818
前年比(%)	112.9	82.3	85.4	92.6	118.6	66.5	86.6	87.6	99.8
合計	499,032	90,226	91,475	89,578	77,843	69,689	69,411	488,222	987,254
前年比(%)	112.7	107.1	114.1	118.0	112.3	101.0	97.1	108.5	110.6

<ご参考>

単位:戸

	2013年(暦年)
総戸数	980,025
前年比(%)	111.0

# 輸入フロア台板価格・為替推移

	平成22年度	平成23年度		平成24年度		平成25年度							
	下期	上期	下期	上期	下期	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期
産地価格 C&F US\$/m3	650~755	820~850	680~785	660~660	660~670	680~680	680	680	690	690	690	690	680~690
国内価格 メーカー着 円/枚	1,280~1,300	1,375~1,530	1,320~1,450	1,240~1,300	1,220~1,300	1,350~1,560	1,560	1,560	1,580	1,580	1,600	1,600	1,560~1,600
US\$直物 円相場 中心	81.79~83.41	76.84~83.35	76.77~82.43	78.17~81.49	78.97~94.75	97.43~101.08	97.85	100.03	103.46	103.94	102.13	102.27	97.85~103.94
船運賃 バルク船 US\$/m3	43.0~48.5	48.5~48.5	49.5~50.5	50.5~50.5	50.5~51.5	51.5~52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0~52.0

引用:木材建材ウイクリー/日刊木材新聞社発行

---

## 見通しに関する注意事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

以上